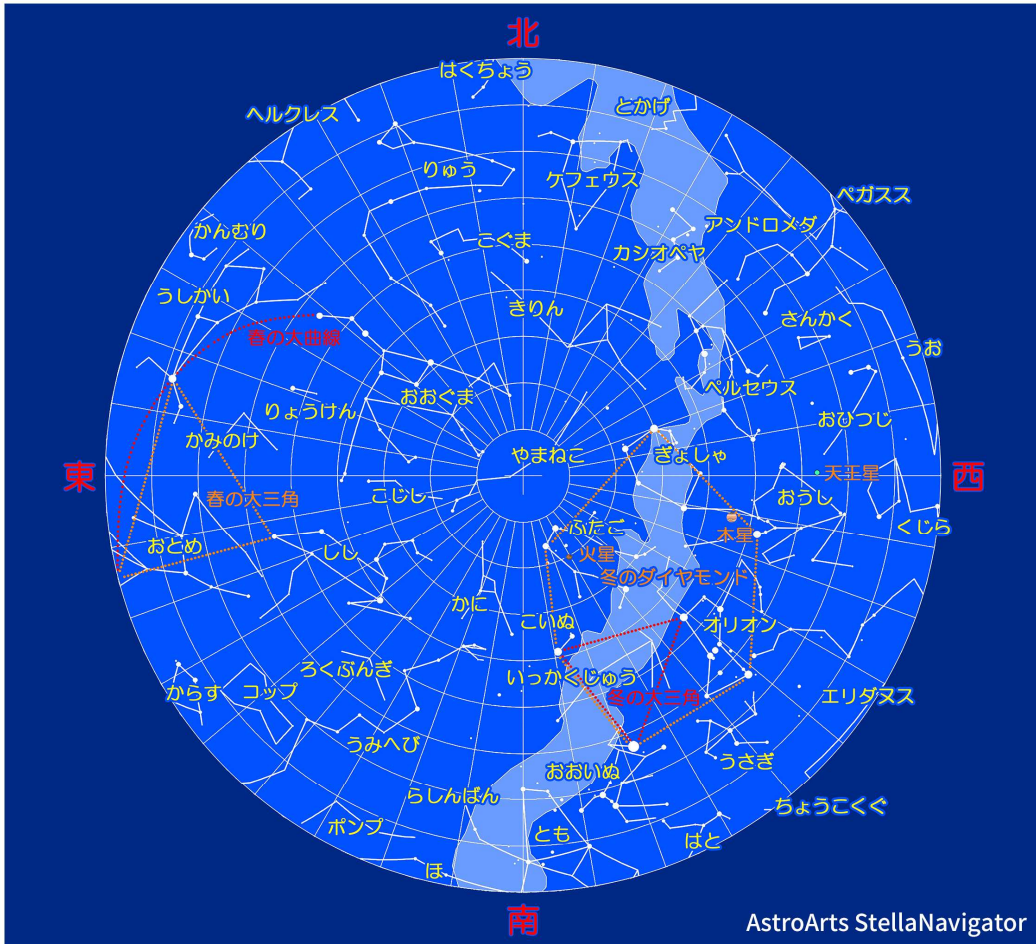




銀河の森天文台 2025年3月みどころ天体情報

3月の星空(15日 20:00頃)



M46・47(とも座の二重星団)



とも座にある二重星団で、東側(写真の左側)に位置するのがM46、西側(写真の右側)に位置するのがM47です。冬の南の低空にあり、双眼鏡では一度に両方の星団が見え、二つの星団の密集度の違いを観察することができます。また、M46の中には、同じ方角に存在するNGC2438という小さな惑星状星雲が確認でき、115cm反射望遠鏡を通して、その姿をはっきりと観察できます。

距離 M46: 約5930光年、M47: 約3740光年、NGC2438: 約5410光年

月

	出	没
7日	上弦 09:40	01:26
14日	満月 17:27	05:39
22日	下弦 00:52	09:06
29日	新月 04:56	17:39

天文台から月を見ることができるのは2~16日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。
距離: 約38万km

M82(銀河)

おおぐま座に位置する銀河で、低倍率では近くにあるM81と同一視野に見ることができます。スターバースト銀河と呼ばれる非常に活発な星形成が行われている銀河です。

距離: 約1150万光年

M42(散光星雲)

オリオン大星雲と呼ばれ、冬を代表する天体のひとつです。望遠鏡では、星雲の複雑な模様を観察することができます。中心部には生まれたばかりの4つの星(トラペジウム)が四角く並んでいます。

距離: 約1400光年

その他おすすめ

- M37 (散開星団)
- M44 (散開星団)
- M78 (散光星雲)
- M81 (銀河)
- NGC2392(惑星状星雲)
- アルギエバ(重星)
- かに座ι星(重星)
- 火星、木星

イベント・天文現象

3月

- 1(土) 月と水星が大接近
- 5(水) 啓蟄、月とプレアデス星団が大接近
- 7(金)~23(日) 2024年度 銀河の森天文台写真展
- 8(土) 水星が東方最大離角
- 13(木) 土星が合
- 20(木) 春分、海王星が合
- 21(金) 金星が内合
- 24(月) 土星の環の消失、水星が内合

4月

- 4(金) 清明
- 5(土) 月面X
- 20(日) 穀雨
- 22(火) 水星が西方最大離角
- 23(水)~ 春の大三角と天体観望会
- 27(日) 金星が最大光度
- 29(火) 月とプレアデス星団が大接近

開館情報

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

4月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

開館時間

- 14:00~22:30 (4月~9月)
- 13:00~21:30 (10月~3月)

休館日